

※一部非公開

令和3年度入学試験問題（前期日程）

小 論 文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース

学校教育専攻

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、150分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

次の小学校の教師が書いた文章を読んで、以下の各問に答えなさい。

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

(岩瀬直樹,「第4章 めざしたいクラスを探している「わたし」へ」,岩瀬直樹・寺中祥吾著,プロジェクトアドベンチャージャパン監修,『先生のつくり方:“これでいいのかな”と考えはじめた“わたし”へ』,旬報社,2014年,66~75ページ,抜粋・一部改変)

問1 下線部①の中の「ざらっとした違和感」について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 「ざらっとした違和感」とは、どのようなことに対する違和感ですか。文章中の語を適宜用いながら、筆者の考えを50字以上、70字以内で説明しなさい。

(2) (1)の筆者の考えについてのあなたの意見を、300字以上、400字以内で述べなさい。

問2 下線部②「自分がいたいクラスってどんなクラスだろう？」という問いに対する筆者の考えを踏まえて、小学校教師として、あなたはどのようなクラスづくりをめざすかを、800字以上、1,000字以内で述べなさい。

令和3年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
学校教育専攻

出題の意図

教育学部では、アドミッションポリシーに基づき、(1)教員として主体性を持ち、子ども及び社会と関わっていきいたい人、(2)教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲のある人、(3)高等学校での基礎学力を身に付け、思考力・判断力・表現力をもつ人、(4)沖縄の歴史的・環境的・文化的・社会的特性を活かしながら、グローバルな視点に立って教育活動に携わりたい人を求めている。

学校教育専攻では、教育学部のアドミッションポリシーを踏まえて、この小論文の出題の意図は、小学校教育に対する意欲・関心・適性をみる。また理解力、分析力、考察力、理論的な思考力及び記述力を評価する。この問題の題材は、小学校のクラスのあり方について、教師の立場での考察を述べたものである。クラス運営のあり方について教師の立場で考えてもらうことで、子どもや小学校に関わることについての興味や関心の程度、また自分の意見を論理的に思考し、記述する力をみる。